５　番	三宅　聡　　議員

質問タイトル（大項目）	質問項目（中項目）	具体的質問内容（小項目）
１．児童発達支援センターについて **【質問趣旨】** 近年、発達に特性のある子どもや医療的ケアを必要とする子どもへの支援ニーズは増加している。 国においては、児童発達支援センターを地域における中核的な障害児支援機関として位置付け、地域の児童発達支援事業所や保育所、幼稚園、学校などと連携したインクルーシブな支援体制の構築を求めている。 また、令和８年の医療的ケア児支援法改正では、医療的ケア児等への切れ目のない支援体制整備や専門人材の確保についても明確化された。そこで本市における児童発達支援援センター「のぞみ学園」の	（１）のぞみ学園について	① のぞみ学園の定員 30 名に対し、令和８年度は 31 名が利用している。入園希望者数と待機の状況、市が把握する潜在的ニーズをどのように分析しているか伺う。 ② 本市では早期療育についてどのような意義のもとで、どのような成果指標で評価しているのか伺う。 ③ のぞみ学園における就学移行支援の内容と、小学校への引継ぎ体制はどのようになっているか伺う。 ④ 保育園へ移行した園児もみられるが、地域の保育園との交流や移行支援についてどのような成果があり、今後どのように取り組んでいくのか伺う。 ⑤ 児童発達支援のニーズの増加が見込まれる中、保育士、児童指導員、言語聴覚士など専門職の配置状況と人材確保の課題をどのように認識しているか伺う。 ⑥ 障害児支援全体の受け皿として、地域の児童発達支援事業所への支援や連携をどのように進めているのか伺う。

備考　１．必ず、大項目を【１、２、３・・・】、中項目を【（１）、（２）、（３）・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
２．数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
３ＭＳ明朝体、１２ポイントで記載する。

５　番	三宅　聡　　議員

質問タイトル（大項目）	質問項目（中項目）	具体的質問内容（小項目）
現状と課題、発達支援体制の充実、地域支援機能の強化について質問する。	（２）医療的ケア児支援法改正の影響について	① 今回の法改正では、喀痰吸引等に対応できる人材の確保も重要な課題として示されている。本市における看護師等の専門人材確保の現状と課題をどのように認識しているのか伺う。 ② 地震豪雨など災害時における医療的ケア児の避難についてどのような体制が整備されているのか伺う。 ③ 法改正の大きな特徴は、18 歳到達後も切れ目なく支援を受けられる体制整備である。本市では医療的ケア児が成人期を迎えた後の進路や生活支援について、どのような支援体制を想定しているのか伺う。
	（３）発達支援について	① 保育所等訪問支援事業について、令和８年度利用者は７人となっているが、利用が伸びない要因をどのように分析しているのか伺う。 ② 巡回療育支援事業について、園や学校における支援力向上について、どのような成果を把握しているのか伺う。 ③ 巡回療育支援事業と保育所等訪問支援事業について、それぞれの役割分担をどのように整理しているか伺う。 ④ 巡回療育支援事業と保育所等訪問支援事業との使い分けは適切かどうか伺う。

備考　１．必ず、大項目を【１、２、３・・・】、中項目を【（１）、（２）、（３）・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
２．数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
３ＭＳ明朝体、１２ポイントで記載する。

５　番	三宅　　聡　　議員

質問タイトル（大項目）	質問項目（中項目）	具体的質問内容（小項目）
		⑤ 保育所等訪問支援事業の支援内容は、小学校や中学校の支援体制にどのように反映されているか伺う。 ⑥ 保育所等訪問支援事業を利用した児童について、集団生活への適応改善や保護者満足度などをどのように把握しているか伺う。 ⑦ 親子支援パスポートについて、継続活用の状況をどのように把握しているか。 ⑧ 発達支援室が把握した支援情報について、小学校入学や中学校進学時にどのような引継ぎが行われているか伺う。 ⑨ ペアレント・プログラムについて、参加できない保護者への支援はどのように実施しているか伺う。 ⑩ 特別支援教育リーダー養成講座修了者は、どのような場面でリーダーとして活躍しているか伺う。

備考　１．必ず、大項目を【１、２、３・・・】、中項目を【（１）、（２）、（３）・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
２．数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
３ＭＳ明朝体、１２ポイントで記載する。

５番	三宅　聡　議員

質問タイトル（大項目）	質問項目（中項目）	具体的質問内容（小項目）
２．豪雨によるがけ崩れを踏まえた土砂災害対策と被災者支援について **【質問趣旨】** 近年、全国各地で豪雨による土砂災害が頻発しており、本年９月本市においても大雨に起因するがけ崩れが発生した。今回は土砂災害警戒区域等の指定区域外で発生したものである。このことは、土砂災害警戒区域指定だけでは把握しきれない災害リスクが存在する可能性を示しており、危険箇所の把握や点検体制のあり方について検証が必要である。 また、災害が民有地で発生した場合でも、周辺住民の安全や公共インフラに影響を及ぼすことがあり、行政の関与や支援のあり方が課題となる。	（１）指定区域外の土砂災害リスクへの対応について	① 本市では、土砂災害警戒区域等の指定区域外における斜面災害リスクをどのように把握をしているか伺う。 ② 今回の事例を踏まえ、指定区域外の危険箇所の把握や点検体制を見直す考えはあるか伺う。 ③ 今後、県や専門機関と連携し、区域指定の見直しや追加指定を要望する考えはあるか伺う。
	（２）民有地災害への公的支援のあり方について	① 本市は、災害によって発生した民有地のがけ崩れについて、どのような場合に公共課題であると判断するのか伺う。 ② 民有地であっても、周辺住民や公共施設に影響する場合の支援制度について、本市はどのように考えているか伺う。
	（３）鉄道沿線の防災対策について	① 本市には名鉄瀬戸線、愛知環状鉄道の２つの鉄道がある。名鉄瀬戸線沿線においては土砂災害リスクも少ないと思われるが、一方で愛環沿線についてはどのような認識か伺う。 ② 災害発生時における情報共有や安全確認について、鉄道会社との連携体制は現在どのようになっているかを伺う。 ③ 今回の事例を踏まえ、沿線の危険箇所の点検や防災対策を強化する考えはあるか伺う。

備考　１．必ず、大項目を【１、２、３・・・】、中項目を【（１）、（２）、（３）・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
２．数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
３ＭＳ明朝体、１２ポイントで記載する。

５番	三宅　聡　議員

質問タイトル（大項目）	質問項目（中項目）	具体的質問内容（小項目）
さらに、鉄道沿線の防災対策や関係機関との連携強化も重要である。 加えて、災害対応においては専門家による知見の活用が不可欠であり、迅速かつ的確な判断につなげる体制整備が求められる。あわせて、被災者が安心して生活再建に取り組めるよう、相談体制や支援制度の充実も重要である。そこで、本市の土砂災害対策、専門家との連携及び被災者支援の現状と今後の取組について伺う。	（４）豪雨災害時における専門家活用について	① 本市は、災害発生時に地質・地盤の専門家をどのように活用しているか伺う。 ② 専門家による調査結果や助言を行政判断にどのように反映しているか伺う。 ③ 今後、大規模ながけ崩れ等が発生した場合に備え、専門家との連携体制を強化する考えはあるか伺う。
	（５）災害後の生活再建支援について	① 本市における被災者生活再建支援の相談体制はどのようになっているか伺う。 ② 土砂災害によって住宅や敷地に被害を受けた市民に対し、どのような支援制度を案内しているか伺う。 ③ 今回の事例を踏まえ、被災者支援の拡充や相談窓口の充実を図る考えはあるか伺う。

備考　１．必ず、大項目を【１、２、３・・・】、中項目を【（１）、（２）、（３）・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
２．数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
３ＭＳ明朝体、１２ポイントで記載する。